

# 「3年生ダンボールベッドづくり」実施

「コロナ禍の中における防災教育」 9月30日（金）本校体育館

災害はいつ起こるかわかりません。平日昼間の災害発生時には、地域の大人が少ない場面も想定されます。中学校が地域と連携・協働して、中学生が活躍することができるような防災学習・訓練を実施する意義はとても大きいです。行政職員や教員だけでなく、PTA、地域住民等と組織的に連携を図っていくことができるようになるための取組です。

最初に「パワーポイントを使っての講義」で「自然災害について、知って備えて、やってみる」というテーマのもと、防災の日についてや災害の種類について、滑川町に住んでいて遭遇する可能性のある自然災害について、災害にあった方の感想、滑川町洪水ハザードマップについて、豪雨災害について、首都直下型地震が起きたら、避難所生活とは、等の学習を行いました。

その後、「ダンボールベッドづくりの実際」ということで、コロナウイルス感染症対策を講じながら、7人～8人グループで、少しでも快適に避難所生活が送れるようにとの思いを込めてダンボールでベッドを作りました。学年全体では25個のベッドが完成しました。

ダンボールは、昨年に引き続き、社会貢献活動を行っている一般社団法人グリーンウインド（代表理事 奥平喜博氏）から提供を受け、同時に御指導もいただきました。貴重な体験ができて良かったです。なお、今年は、東松山ケーブルテレビの取材も受けました。

**【放送日：10月20日（木）、21日（金）、24日（月）  
放送時間：午前9時～、正午～、午後5時～、午後9時～】**

